

LikeMe横浜大倉山スペース
 児童発達支援_保護者評価結果(2023年度)

皆さま、ご回答頂き、誠にありがとうございました。今後のサービス改善に努めて参ります。

回答状況	利用家庭数	回答数	回答率		
回答結果	6	3	50.00%		
質問文	はい	どちらともいえない	いいえ	具体的な意見	事業所からの回答(改善策の方向性等)
子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか?	3	0	0		
職員の配置数は適切であるか	3	0	0		
室内の設備等は、子どもが怪我をせずに、安心して過ごせる配慮がなされているか	3	0	0		
個別支援計画の策定にあたり、保護者のニーズの確認や、実際の子どもたちの様子を踏まえているか	3	0	0		
活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	2	1	0	毎回素敵な制作物を見るのが楽しみです。	ありがとうございます。製作活動は、様々な力を複合的に使う活動であるため、今後も積極的に取り入れていきます。
支援内容、利用料の家庭負担等について、説明がなされたか	3	0	0		
日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができていますか	2	1	0		
保護者との面談や、育児に関する助言等を求めることができるか	2	1	0		
子どもや保護者からの意見(要望・苦情等)について、対応の整備をするとともに、子どもや保護者に周知・説明し、意見があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	0	0		
子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	2	1	0		
日々の活動内容などの情報は、保護者に対して定期的に発信されているか	3	0	0		

個人情報の保護に十分注意をしているか	3	0	0		
緊急時の対応や、営業継続の判断基準等について、保護者に周知されているか	1	2	0		
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2	1	0		
子どもは通所を楽しみにしているか	3	0	0		
子どもの成長の実感や、新たな一面の発見などがあるか	3	0	0		
事業所の支援に満足しているか	3	0	0	保育園からの送迎があり、ありがたいです。	ありがとうございます。児童発達支援の利用について、保護者様による往復の送迎が難しく、利用を諦めているという声を多く聞きました。今後も、保育園への車送迎は継続します。

LikeMe横浜大倉山スペース
 放課後等デイサービス_保護者評価結果(2023年度)

皆さま、ご回答頂き、誠にありがとうございました。今後のサービス改善に努めて参ります。

回答状況	利用者数	回答数	回答率		
回答結果	13	5	38.46%		
質問文	はい	どちらともいえない	いいえ	具体的な意見	事業所からの回答(改善策の方向性等)
子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか?	4	1	0	子供達が大きくなってくと狭く感じてくる事も増えるかなと思います。	活動内容に応じ、和室も活用し、一人当たりの活動面積を確保できるように努めております。
職員の配置数は適切であるか	4	0	1	人手が少なくて〇〇が、出来ません、ということが時々あるのでたたりでないのかな?という印象です	恐らく、職員の法定有給の取得時などにおける送迎対応かと思われ、ご家庭に対して一定ご負担かける場面があり、大変恐れ入ります。24年1月時点では、国が認める最大限の職員数(常勤5名)の配置に加えて、安全な送迎業務のために専任ドライバーを3名、パート保育士1名を雇用しております。一方で、これだけの職員がいても、運営が容易ではない事業であると感じており、子ども家庭庁や横浜市等へ配置基準の改善を要望しております。特に、横浜市内の多くの施設では、直接支援スタッフが、送迎ドライバーも兼務しており、過重労働やストレスを起因とした深刻な交通事故が複数発生している状況です。また、行政から指定される事務作業が年々増加傾向にあります。事務作業が増えると、職員がお子さまから目を離す場面が増えてしまい、安心安全な環境の維持が難しくなるため、徹底した業務効率化と、ご家庭へのご協力の依頼は今後もお願いさせて頂きたく存じます。
室内の設備等は、子どもが怪我をせずに、安心して過ごせる配慮がなされているか	5	0	0		
個別支援計画の策定にあたり、保護者のニーズの確認や、実際の子どもの様子を踏まえているか	5	0	0		
活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	4	1	0	活動内容が偏らないように、すごく色々工夫して考えてくださっていると思います。	ありがとうございます。24年度以降は、心理士や保育士等による小集団での専門的な支援も強化して進めてまいります。
支援内容、利用料の家庭負担等について、説明がなされたか	5	0	0		
日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか	4	1	0	個別の連絡帳がないので、送りの際にその日の様子を少し詳しく聞ける、などであるとより安心です。	お子さまについて気になることは、LINEなどでいつでもお気軽にご連絡ください。場合によってはお電話等でもお受けしております。また、個別連絡帳や送迎時の伝達については、取り入れていきたいと気持ちはありますが、お子さまの安全確保(個別連絡帳のためには1日150分程度、職員が直接支援業務から外れる必要があるため)や、地域住民の皆様からの送迎車への苦情防止などがあり、現在の体制では控えさせて頂いております。
保護者との面談や、育児に関する助言等を求めることができるか	5	0	0	いつも、私の心の支えになっています。	ありがとうございます。ご面談については、6か月に1回の保護者面談以外にも、月1回を限度としてご面談できる制度がございますので、お気軽にご活用くださいませ。
子どもや保護者からの意見(要望・苦情等)について、対応の整備をするとともに、子どもや保護者に周知・説明し、意見があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1	0		

子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5	0	0		
日々の活動内容などの情報は、保護者に対して定期的に発信されているか	5	0	0	写真が見られるのはとてもよいです / 個々の様子をもっと知れるといいなと思います。	写真の共有については、今後も継続してまいります。個々の様子については、実際にお子さまが過ごしている様子を見るのが、とても伝わりやすいと考えておりますので、24年度以降に「保護者参観(仮称)」を取り入れる予定です。任意性で、保護者様2-3名限定に来ていただき、実際にお子さまの様子を見ることや、保護者様同士の交流会などを予定しております。
個人情報の保護に十分注意をしているか	5	0	0		
緊急時の対応や、営業継続の判断基準等について、保護者に周知されているか	4	1	0		
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	1	0		
子どもは通所を楽しみにしているか	4	1	0	本人の意見が聞けずなのでわかりませんが、近くを通るとライクミーの方を指さします / はい。大好きです。	楽しみにしているようで、よかったです。お子さまの成長のためには、ポジティブな感情を持って、LikeMeで過ごせることが大前提にあると考えております。今後も大事にしていきます。
子どもの成長の実感や、新たな一面の発見などがあるか	5	0	0		
事業所の支援に満足しているか	5	0	0		

LikeMe横浜大倉山スペース
 児童発達支援_職員評価結果(2023年度)

回答状況	職員(常勤)数	回答者数	回答率		
回答結果	4	4	100.00%		
質問文	はい	どちらともいえない	いいえ	具体的な意見	管理者からの回答(改善策の方向性等)
子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか?	0	4	0	スペースは確保されているが、活動内容に制限がある。(身体を動かす活動は難しい) / 運動遊びを思いきりできる環境があればより良くなる。	運動遊びについては、申し訳ないですが、難しい部分があるかあると思います。代替案として、体育のマット等を購入するなどして行うことを考えています。
職員の配置数は適切であるか	3	1	0	適切であると思うが、男性スタッフがいたらいい / 常勤職員の有給・病欠時は工夫が必要	現状の報酬制度上は、さらに追加でのスタッフ雇用は難しい現状があります。管理者や、ドライバースタッフ等を適宜活用する形で進めて頂きたいと思えます。 職員有給・病欠時については、対応マニュアルを作成しておりますので、それに沿ってお願い致します。
室内の設備等は、子どもが怪我をせずに、安心して過ごせる配慮がなされているか	4	0	0		
スタッフの意見を踏まえ、現場の実態に即した業務改善が行われているか	4	0	0		
保護者からの意向や評価表等を活用して、業務改善を行っているか	4	0	0		
職員の資質向上を行うために、研修などの自己研鑽の機会を確保しているか	1	3	0	スタッフが増えたので、今後確保していけると思う	24年度の研修計画については、法定・法定外含めて4月中にアナウンスいたします。また、他事業所の見学なども積極的に進めていきます。

子どもと保護者のニーズや課題を分析した上で、個別支援計画を作成しているか	4	0	0		
活動内容は、複数のスタッフの意見やアイデアを踏まえているか	4	0	0		
活動が固定化しないように工夫しているか	4	0	0	教材等がもっと増えれば、更に活動の幅が広がるため、今後増やしていけるとよい。	これまでも、積極的に教材を増やしていただいていると思います。引き続きよろしくお願ひ致します。
支援開始前には、職員間で適宜打ち合わせを行い、その日に行われる支援内容や役割分担について確認しているか	3	1	0	その日によって、出来たり出来なかつたりしている。	できる限り事前の打ち合わせ等を行いつつも、実際に利用児童が通所してみないと、様子がわからないことも数多くあると思います。そのため、その場で、相談・判断し臨機応変に対応していくというこれまでのスタンスを大切にいただければと思います。
支援終了後には、支援の振り返りや児童の様子との共有などを行っているか	4	0	0	気になる事があればその場でスタッフに共有するなど、話しやすい環境である。	
日々の支援内容を記録し、支援の検証や改善に繋げているか	4	0	0		
定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0		
他機関と児童に関するケースワーク会議等が行われる際、子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	2	1	1	ケース会議が行われていない / 保育園等とは会議が開催できていない	保育園との打ち合わせ等は、23年度に1回のみでした。24年度は保育園との連携も図っていきます。

学校や他機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか	3	0	1	今後、他の放デイに見学も希望	記述のとおり、積極的に進めていきます。
専門家や児童発達支援センター等と連携し、助言や研修を受けているか	2	1	1		
日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0		
運営規定、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	2	2	0	若干のばらつきがあるため、利用ガイドブックなどがあるといい	24年度の報酬改定の説明とあわせて、保護者様へ改めてアナウンスを進めます。
保護者からの子育ての相談に応じ、必要な助言や支援等を行っているか	4	0	0		
子どもや保護者からの苦情について、体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に適切に対応しているか	4	0	0		
保護者や子どもに対して、日々の活動内容等の発信を行っているか	4	0	0		
個人情報に十分に注意しているか	3	0	1	個人情報書類のロッカーが施錠されてないときがあるため、不十分である。/ 紙でのフェイスシートや契約書は、情報漏洩のリスクが高いため、電子化したい	ロッカーの施錠は徹底しつつ、紙書類の電子化を進め、物理的な情報漏洩・喪失のリスクを軽減させていきます。

障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0		
緊急時や防犯、感染症などの対応フローを職員間で共有できているか	2	2	0	対応フローを定期的に見直す機会を作った方がよさそう。 / 認識上の対応フローはあるが、文書化できていない	記載の通りかと思います。文書化進めてまいります。
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	4	0	0		
虐待を防止するため、職員への定期的な周知や研修等、適切な対応をしているか	2	1	1		
ヒアリハット事例集を作成して、事業所内で共有しているか	4	0	0		

LikeMe横浜大倉山スペース
放課後等デイサービス_職員評価結果(2023年度)

回答状況	職員(常勤)数	回答者数	回答率		
回答結果	4	4	100.00%		
質問文	はい	どちらともいえない	いいえ	具体的な意見	管理者からの回答(改善策の方向性等)
子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか？	2	2	0	動きのある活動が必要な際は、近隣の公園等を活用して、使い分けができています。/ 状況に応じ、児発の部屋の開放も行なっている / 利用者人数の制限と静かな活動内容であれば確保されているかと思う。/ 音の問題。	利用人数:今後も法令通り、利用人数10名以下を遵守しつつ、デイ・児発の人数バランスを調整していきます。 音の問題:根本的には、1階物件への転居や防音工事などが考えられますが、現実的に難しい点も多いです。申し訳ないですが、引き続き、階下の方に配慮しながらお願い致します。
職員の配置数は適切であるか	3	1	0	配置数は十分。それぞれのスタッフが経験してきたことが異なるため、子どもを中心としつつ、意見交換をしていきたい	職員配置:今後も、“常勤最大5名” “直接支援・送迎車運転の分業体制”をしていきます。 意見交換:引き続き、午前中の時間を活用し、こまめなミーティングの時間をお願いします。
室内の設備等は、子どもが怪我をせずに、安心して過ごせる配慮がなされているか	2	2	0	気づいたときに改善を行ってきた。これまで大きなケガ等はない。/ 改善していく部分もある / 放デイの子供の動きを考えた場合、柱の角等にはもう少し補修しておいた方が良いと思う。	ケガ防止:ヒヤリハットの運用や、こまめな意見交換など、ありがとうございます。 24年度からは安全確保計画を始動しますので、より徹底していきます。 柱の角:順次、対応していきます。
スタッフの意見を踏まえ、現場の実態に即した業務改善が行われているか	3	0	1	それぞれが気づいたときに意見をして改善を行っている。/ 問題提議の部分で、言える言えないがある	毎日タイムリーに意見交換しているように感じます。事業特性上、なかなかまとめて時間を取りづらいので、今後も気づいたときにすぐ相談するというスタンスでお願い致します。また、“問題提議しづらい”と思う部分もあるかもしれませんが、事業所の発展のためには、とまかく様々な意見を検討することが大事だと思っていますので、管理者との1on1ミーティング等で個別にご相談いただくと嬉しいです。
保護者からの意向や評価表等を活用して、業務改善を行っているか	2	2	0	保護者からの意向(利用時間等)を踏まえて、延長預かりなどを行ってきた。初年度のため評価表結果の活用はできていない。	23年度についての保護者様からの評価や、日ごろから頂くご要望などを踏まえて、今後も業務改善を行っていきます。ただし、すべての要望に応えようと、職員の過重労働やストレスになり、子どもの安全が確保されないとも考えています。引き続き、できる範囲の中で、業務改善を一緒にできればと思います。
職員の資質向上を行うために、研修などの自己研鑽の機会を確保しているか	3	1	0	月1回、臨床心理士を招いて、具体的な児童を対象にケースワーク会を行った。	24年度も定期的にも実施していきます。
子どもと保護者のニーズや課題を分析した上で、個別支援計画を作成しているか	3	1	0	大人との会話が可能なお子については本人の意見も聞いている。保護者とは1時間程度の面談を行い、困りごと等をヒアリングしている。/ 課題分析までは出ていないと思う。	記載の通りかと思えます。現状は、ご家庭から頂く課題やニーズに対して、直接的にお応えしている部分が多いので、より深い点での課題分析は今後の取り組みテーマだと考えています。24年度からは、専門的支援実施加算の制度を活用し、より専門的な支援が必要な課題に対してアプローチしていきたいと思えます。

活動内容は、複数のスタッフの意見やアイデアを踏まえているか	1	3	0	業務の円滑な遂行のために、プログラム作成のメイン担当者が概ね決める形となっている。今後は、メイン担当制は維持しつつも、他スタッフからの意見を積極的に取り入れていきたい	その週のメイン担当制を決めることについては、業務負荷の軽減の狙いもあるため、引き続き継続していきます。この形だと、1日の活動内容に、様々な意見を取り入れることは難しいかもしれませんが、1か月などの単位では可能かと思えます。
活動が固定化しないように工夫しているか	2	2	0	曜日ごとの児童の特徴や、これまでの活動履歴を踏まえて、子どもたちが多様な体験をできるように工夫している。/ 工夫はしているが、結果偏ってしまっている。	とても細やかな点まで考えて、活動計画が立てられているように感じています。保護者評価においても、偏りないように工夫されているとコメント来ています。一方で、それぞれの職員の方々の考えの中に「もっと〇〇なことがしたい」というものが数多くあるのかと思います。24年度からは、専門的支援実施加算の枠組みを活用し、その考えを具現化していけたらと考えております。
授業終了後、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	1	0	児童の身体発達や、多様な感覚刺激を考え、課外活動を多めに取り入れている。室内では工作遊びや、ゲームなどを通じて、集中力やコミュニケーションを学べるように意図している。/ まだ春休みの一回しか経験してないですが出来ていたかと思う。	様々な活動を企画しつつも、子どもたちが自由に遊べる時間も確保されていて、バランスよく展開されているように感じています。
子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、個別支援計画を作成しているか	2	2	0	個別支援計画には明確に活動形態を分けてはいない。書面上で記載するというより、児童ごとのそのときの課題や、到達状況を踏まえて、柔軟な形態で支援できることが望ましいと思われる。	記載の通りかと思えます。
支援開始前には、職員間で適宜打ち合わせを行い、その日に行われる支援内容や役割分担について確認しているか	3	1	0	その日のタイムスケジュールや、配慮事項等を、打ち合わせまた書面上にて共有している。/ ポイントについてはもう少しすり合わせが必要	
支援終了後には、支援の振り返りや児童の様子を共有などを行っているか	3	0	1	子どもの気になった様子は、朝礼等で共有するようにしている。/ 現状、翌日に実施	
日々の支援内容を記録し、支援の検証や改善に繋げているか	3	1	0	支援内容の記録は確実にやっている。効果検証については、何をやって効果があったかを定められていないものの、支援を行うときに児童の様子や、成長している部分に目を向けるなどのことで、発達の進捗を確認している。	日々の支援や、その結果は数値・指標化することが困難であり、また弊害もあると考えております。そのため、「支援を行うときの児童の様子や、成長している部分に目を向ける」と記載の通り、お子さまをしっかり観察して、複数のスタッフで話し合いをしながら、支援の結果について判断するというやり方が適しているのではないかと考えています。その他、効果検証をするために何かよい仕組みなどがあれば、ぜひご提案してください。
定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	3	1	0	個別支援計画の見直しは半期に一回としているが、子どもの発達状況は適宜モニタリングしている。	

放課後等デイサービスガイドライン総則の4つの基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	4	0	0	まだ目に見えた支援ではないが意識した支援はしていると思う。	4つの基本活動:24年度の報酬改定において、5領域がさらに追加されることとなります。4つの基本活動と、5領域の関連性について、こども家庭庁で議論されている形跡がなく、事業者側としても対応が難しい部分です。現状としては、これまで同様の形で、様々な活動を偏りなく提供していく形になるかと思えます。
他機関と児童に関するケースワーク会議等が行われる際、子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	4	0	0		
学校や他機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか	3	1	0	小学校等のケースワーク会議等に参加している。/ 必要に応じ、送迎時に情報共有を行なっている	24年度以降は、事業所間連携加算や、個別サポート加算Ⅲを活用し、他放デイや小学校との情報共有を積極的に進めています。
就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業書等との間で情報共有や相互理解を努めているか	1	2	1	口頭や書面上にて、必要な情報共有を行っている。	児童発達支援を利用していた場合は、個別支援計画や連絡帳の共有を受けています。保育園での情報については、保護者の方から伝聞いただく形で情報共有を受ける形で、引き続き進めていきます。
専門家や児童発達支援センター等と連携し、助言や研修を受けているか	1	1	2		24年度以降は、児童発達支援センターのコンサルテーションを受けられる仕組みが整いますので、適宜取り組みを進めてまいります。また、引き続き、心理士の山田先生のケースワーク会議は開催してまいります。
障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	1	1	公園で課外活動する際は、周囲で遊んでいる子と遊ぶことがある。/ 公園で一緒に遊ぶ機会はある	インクルージョンについては、WHOから日本が勧告を受けている通り、日本全体として大変遅れている分野となります。一方で、他のキッズクラブや、施設等との交流を行うにも、児童ごとの配慮事項の伝達や、事故発生時の損害賠償保険のすみ分けなど、現実的に難しい点も多々あります。障害福祉サービスの大原則としては、子どもたちの命と身体を守ることであるので、しっかりとリスク管理できる範囲で取り組みたいと考えております。
日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	連絡帳を通じて、利用日には必ず活動報告をしている。	
運営規定、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0		

保護者からの子育ての相談に応じ、必要な助言や支援等を行っているか	4	0	0		
子どもや保護者からの苦情について、体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に適切に対応しているか	3	1	0	可能な限り行なっている / 書類上整備されている。	
保護者や子どもに対して、日々の活動内容等の発信を行っているか	2	2	0		
個人情報に十分に注意しているか	4	0	0		
障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	1	0	引き続き視覚支援の環境整備を行なっていききたい	
緊急時や防犯、感染症などの対応フローを職員間で共有できているか	1	1	2	これから / まだ整備されてはいない。	すでに防災訓練等を進めて頂いておりますので、その内容を文書化し、マニュアルとして書面にしていきます。
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	1	1	2	これから / 今後は実施予定あり。	24年3月に救急救命訓練を実施しました。24年度は、大震災・洪水発生を想定して、指定避難所へ避難することなどの計画を立てております。
虐待を防止するため、職員への定期的な周知や研修等、適切な対応をしているか	2	1	1		24年3月に虐待防止研修を実施しました。

どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	1	2	1	現在、強度行動障害の児童もいない為、個別支援計画には反映させていない	24年3月に身体拘束等適正化のための研修を実施しました。
食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	0	0	保護者情報で対応	
ヒヤリハット事例集を作成して、事業所内で共有しているか	0	1	3	これから / 近日中に作成予定あり。	ヒヤリハットについては、その都度キントーンに内容を入力し、全体に確認を進めて頂いているかと思います。